

トライやる・ウィークを通して

●5日間の行動を振り返ってみよう。

- ① 毎日時間通りに事業所に行くことができましたか。
- ② 挨拶や返事はしっかりできましたか。
- ③ 事業所の方の説明や指示をしっかりと聞いて活動できましたか。
- ④ 分からないとき、自分から質問することができましたか。
- ⑤ 責任を持って活動できましたか。
- ⑥ 仲間と協力し合って活動できましたか。
- ⑦ 行きと帰りの行動はしっかりできましたか。
- ⑧ 帰宅後の連絡はしっかりできましたか。
- ⑨ 自分の目標が達成できましたか。
- ⑩ 職場体験は有意義でしたか。

① B C
 ② B C C
 ③ A B C C C
 ④ A B B C C C
 ⑤ A B B C C C
 ⑥ A B B C C C
 ⑦ A B B C C C
 ⑧ A B B C C C
 ⑨ A B C C C
 ⑩ A B C

●自分がトライした活動のやりがいや楽しさはどんなことでしたか。

内容が少なかったり、どの活動もとても楽しかったし面白かったです。
 でもそういうことより、朝のミーティングの時に今年は何と見て話と
 聞いてくれたりよく返事してくれるので楽しかった。と言ってくれて、とても
 嬉しかったです。後は他校の子達と4日目にこのほりの洗濯をしたと
 きに色々交流が出来て楽しかったです。大体は3人か西中の女子
 をチームにしたものが多かったけど、その中で協力的作業してほめられた
 とは嬉しかったし、色々やる気も出てきて楽しかったです。

●自分がトライした活動の大変さはどんなことでしたか。

主には3日～6日までの4日間の暑さでした。とても暑かったの、軍手
 とくすりをして17:00まで真赤になっていました。でも職員の人にはそれ
 をしなさいと花を美しく見せろかなと思ってくれているから大丈夫かなと
 思っていました。あとは園内がとてつもなく暑いので、移動に時間か
 かかりました。しかし昼休憩の後とかは時間におくるとはあ
 りませんでした。他は時間で時計が近くにあまりなかったの
 で、あれとこれ位置のかなとかでかかしてしまっていました。

●トライやるで自分が頑張ろうと思っていたことは、どれだけできましたか。

最後の一日のしおりの忘れ物のすぐとめとはほぼ完璧
 でした。その日以外で忘れ物はしなかつたし、時間に遅れ
 ることは一度もありませんでした。それに何人かの人に
 教えてもらう中で、植物をアツかうからその心の持ち
 方というのを聞いて、将来今の私が思う自分像が
 少しだけ良い方へ向進されていると思います。しおりの
 忘れも、気を抜かなければ防げたミスだと思います。

●事業所や地域の方々との関わりの中で学んだこと。

大人になってもそれは分からないけど、職場はとても
 温かいです。それは、職員さん達一人一人が自分の役
 割と責任を持って果し、協力できるような大人だから
 だと思います。私もそういう大人になりたいし、それになる
 ためにも挨拶や返事はとても大切だなと改めて感じました。
 お客様もとても明るく挨拶を返してくださるのが嬉しかったです。

●今までの考え方が深まったこと、変化したこと。

仕事とか職業とか、かたい感じで考えていたけど、実
 際はどの人も親切丁寧に教えて下さったので仕事の
 手さわりとかも大切だけれどもやはり人間性をとられるんだ
 なと思いました。それに今まで以上に植物に対する尊敬度
 が増えました。土井さんからの話で自分が生きるために進化
 して来たという植物みたいに強く鍛えられるような人になりたい
 です。

トライやる・ウィークを通して

● 5日間の行動を振り返ってみよう。

- ① 毎日時間通りに事業所に行くことができましたか。
- ② 挨拶や返事はしっかりできましたか。
- ③ 事業所の方の説明や指示をしっかりと聞いて活動できましたか。
- ④ 分からないとき、自分から質問することができましたか。
- ⑤ 責任を持って活動できましたか。
- ⑥ 仲間と協力し合って活動できましたか。
- ⑦ 行きと帰りの行動はしっかりできましたか。
- ⑧ 帰宅後の連絡はしっかりできましたか。
- ⑨ 自分の目標が達成できましたか。
- ⑩ 職場体験は有意義でしたか。

A B C
 A B C
 A B C
 A B C
 A B C
 A B C
 A B C
 A B C
 A B C
 A B C

● 自分がトライした活動のやりがいや楽しさはどんなことでしたか。

やりがいや楽しさを感じたのは、出された課題を達成したときと、自分の思いどおりに作業が進んだときです。出された課題というのは、主に、商品を箱に詰めたり、資料を整理するとき、時間より早く終わったときに達成感がありました。自分の思いどおりに作業が進んだときというのは、時間より早く終わった"というのと似ていて、この時間までに終わらせよう、と決めて、いかに決めたとおりに作業が進んだときは楽しかったです。

● 自分がトライした活動の大変さはどんなことでしたか。

大変だったのは、同じ作業をくり返さないといけないことと、商品にキズをつけてはいけないということです。同じ作業をずっとくり返していると、当然おきるし、疲れます。そんな作業を何時間も続けるのは大変でした。次は商品にキズをつけることできないということで、実際に出荷するものをあつかったの、"落し"は"いけない"という気持ちで、どうしても効率よく作業を進められませんでした。

● トライやるで自分が頑張ろうと思っていたことは、どれだけできましたか。

頑張ろうと思っていたことは積極的に、協力して、責任感を持って行動することでした。積極的に動くことはできました。素早く重く仕事ができていたと思います。でも協力はできたときとできていなかったときがありました。是世と人で資料整理をしたときは、早く終わった方がお互いの分を取って、スムーズに作業することかできています。できていないときは、自分の仕事に精一杯でした。責任感を持っていただけで、緊張して、上手に仕事ができなかったときがありました。

● 事業所や地域の方々との関わりの中で学んだこと。

事業所の方々との関わりで学んだことは、コミュニケーションの大切さです。僕がそれぞれの体験場所に行ったときに、回話をしているところは、スムーズに仕事が進んでいました。コミュニケーションがとれているところは、非常なことであっても、すぐに対応できていました。あたりまえの事だけれどコミュニケーションをとることは、とても大切なことだと思います。

● 今までの考え方が深まったこと、変化したこと。

今までと変わったことは、仕事というものの考え方です。仕事は、同じ作業ばかりで、疲れるにしても、あまりしんどいことではないと思っていました。だから週間働いていると思っていた何倍もしんどかったです。中学生だから、ということで、休憩の時間があったのに、とても疲れました。仕事はとても大変なのだ、と実感しました。